

- 特集 2~3
- TOPIC&EVENT 4~7
- 営農通信 8~9
- 家庭菜園 10
- 金融通信 11

特集 JA柳川の食農教育

JA柳川加工品「柳川まめマヨ」が第14回福岡産業デザイン大賞を受賞!!
金子市長へ受賞の報告(4面)



未来へ羽ばたけ青年部!!



父親から受け継いだ農業を守っていく!

JA柳川青年部昭代支部長の柘島誠さん。就農されて10年余り、現在はご家族で米・麦・大豆を栽培されています。

農業を始めた頃は何も分からなく、父親や青年部の仲間から、指導やアドバイスを受けたそうです。現在では、昭代支部の支部長を務められ若い青年部の育成や、支部活動として保育園児と共に大豆の栽培を行っています。土と触れ合う事の少ない園児たちに、播種から収穫までを体験してもらい、安心安全な農産物を小さい頃から知ってもらいたいとの思いで取り組んでいるそうです。ご自身にも、2歳の息子さんがいらっしゃるということで、自宅の家庭菜園でも、大根や人参、白菜などの新鮮な野菜を栽培され、子どもと一緒においしくいただくそうです。

誠さんは今後の目標として「父親から受け継いだ農業を守り、次の世代へ引き継いでいくよう頑張っていきます。自分の息子も農業の道に進んでくれるとうれしいですね」と力強く話されました。



JA柳川青年部昭代支部長

柘島 誠さん(31)
米・麦・大豆栽培



我が家の逸品 menu

大豆の昆布炊き & にがうりの佃煮 & バナナケーキ



La carte dish of my home

●大豆の昆布炊き

【材料】

- 大豆 500g
- 砂糖 200g
- しょうゆ 50cc
- みりん 50cc
- 塩麴 お好み
- 野菜昆布 35g

【作り方】

- ①大豆は洗って水に一晩つけておき、引き上げる。つけいた水は煮るときに使用。
- ②大豆を鍋に入れ、取った水を大豆がかぶるくらいたっぷり加え、煮えるまで炊く。(大豆の煮加減で水は調整)
- ③煮えたら砂糖、しょうゆ、みりん、塩麴を入れる。
- ④味がついたら野菜昆布を入れて、少しとろみがつくまで炊きついたら出来上がり。

●にがうりの佃煮

【材料】

- にがうり 1kg
- 砂糖 200g
- 濃い口しょうゆ 100cc
- 薄口しょうゆ 50cc
- みりん 100cc
- 生姜 少々
- 酢 100cc
- 鰹節 少々
- ごま 少々
- しらす 少々

【作り方】

- ①にがうりをまず縦割りにして種を取り、5mmくらいに切って、沸騰したお湯に入れ長めに炊く。
- ②炊いたにがうりをざるにあげて冷やし、冷えたところで鍋に戻し、砂糖、濃い口しょうゆ、薄口しょうゆ、みりん、生姜、酢を入れて炊く。
- ③味がしみ込んだら、鰹節、ごま、しらすを入れてお好みの味に仕上がったら完成。

●バナナケーキ

【材料】

- バナナ 1本
- 蒸しパンミックス 100g
- 砂糖 40g
- 卵 1個
- サラダ油 50cc

【作り方】

- ①バナナをすり潰す。
- ②材料全部をボウルに入れ混ぜる。
- ③クッキングシートを引いたケーキ型に②を入れ、180℃のオーブンで30分程度焼いたら、くしを刺してみて、火がとおっていたら出来上がり。

にがうりの収穫の時期に作って冷凍庫に保管すれば、いつでもにがうりの佃煮がいただけます。大豆とにがうりのおいしい料理をみなさんもぜひどうぞ。 女性部昭代支部 松本 富士子さん

編集後記

師走になり慌ただしくなってきましたね～。あつという間に一年が過ぎたような。今年は、JAclubの広報担当になり、たくさんの方を取材する機会がありましたが、皆さんの温かい笑顔に大変助けられました。来年も、素敵な出会いや新たな発見がありますように。

(S-1)



たのしい農業体験

子どもたちに農業を体験してもらうことで、食べ物のこと、地域の農業のことなどを肌で感じてもらうこととする取組みが広がりを見せています。現代の子どもたちは、土に触れることがなくなり、農業を知らない子どもたちが増えています。そんな子どもたちへJA柳川では、食や農業に関する体験・教育・交流を通じた農業への理解を促進しています。

◎青年部員・JA職員と体験する!

・昭代保育園児が大根の種まきを経験

青年部員から大根の種の播き方を教えてもらい、園児たちは慣れない手つきながらも、協力して野菜作りを楽しみました!!



・中島小学校1・2年生が枝豆収穫体験

大きく育った枝豆を見て、子どもたちは感激!! 児童たちは「早く枝豆を食べたいな〜」と話していました。



JAの事業所を訪問し学習

管内の小学校が社会科授業の一環で、JA柳川営農センターの施設を見学。農家の方が育てた農産物がスーパーなどお店に並ぶまでの流通経路などを学習します。

・昭代第一小学校3年生が見学

児童から「営農センターには一日何本のナスが集まるのですか?」などの質問があり、JA担当者は「多い時は、14~15万本のナスが営農センターから出荷されます」と回答しました。



・両開小学校3年生が見学

JA担当者から柳川農産物の品目数や出荷先などの説明を受けた後、出荷場でナスの選別から箱詰めまでの一連の流れを見学しました。



10~11月は各小学校で米の収穫体験が行われました



・蒲池小学校5年生



・昭代第一小学校5年生



・矢留小学校5年生



営農センター 塩塚部長

JA柳川では、次世代を担う子どもたちに管内の農業や農産物を知ってもらい、その中で、米や野菜作りなどを体験し、農業をより身近に感じてもらうよう取組んでいます。収穫体験やもちつきなどを行うことで、子どもたちやそのご家族、地域住民、JAなど相互間のつながりも深めています。

JAは今後も食農教育をとおして、子どもたちに安心・安全な農産物をアピールしていきます。

JA柳川の食農教育



●「食育」は聞いたことあるけど、「食農教育」って何?

種をまき、作物を育てて、収穫して大切にいただく。単に地元の農産物を食べるだけではなく、育てることから農業を知ってもらい、子どもたちに感謝の心を学んでもらおうという取り組みです。

●食や農をめぐる現状

現在、「食」の外部化・多様化が進み、食をめぐる環境は急激に変化しています。しかし、利便性を追求するあまり、脂質の過剰摂取、野菜不足など、食生活にバランスを欠き、特に子どもたちの食生活が乱れ、生活習慣病や肥満の増加・低年齢化が顕著になっています。

こうした状況を背景に、食に関するさまざまな体験活動を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育む「食育」への関心が高まっています。

●JA食農教育

JAの食農教育とは、子どもたちの生きる力を育むことを目的に、食料を生産する「農」の役割や重要性を理解・体験することに主眼をおきながら、「食」と「農」のつながりを学ぶことです。食育に比べて「農」の役割・重要性や「食」と「農」とのつながりを学ぶという点が特徴です。

各学校の取組み

管内の学校では、創意工夫を生かした活動が行われています。中でも農業を始めとする体験活動は盛んに行われています。子どもたちは、JA・農家の協力で米作りなど地元農業について学んでいます。

◎ 種まきをして ⇒ 田植えをして ⇒ 収穫して ⇒ 大切にいただく。一連の作業を経験!!





Topic & Event

「柳川まめマヨ」大賞受賞

第14回福岡産業デザイン賞が10月17日、福岡市のアクロス福岡で行われ、JA柳川農産物加工品「柳川まめマヨ」が最高賞の大賞を受賞しました。今年度は過去最多の139社、174点の応募商品が展示され、デザインや味、JA柳川の加工品への取り組み、商品のコンセプトなどが評価され、食品部門としては初めての受賞となりました。

福岡産業デザイン賞は、県内企業のものづくり技術とデザインを結び、「欲しい、買いたい、使いたい」という商品作りの促進を目的として、毎年1回行われています。福岡県と福岡県産業デザイン協議会が、市場性を有し、オリジナリティの高い、デザインのある小売店と連携したプロモーション販売や展示会での合同出展、商品集の発行などを通じたPR等を行います。



「柳川まめマヨ」は、県内一位の生産量を誇る柳川産大豆「フクユタカ」の豆乳を原料に、卵を使っていない、無添加のマヨネーズ風ドレッシング。かわいいういねミンクにひざわしいパッケージデザインが、「柳川の野菜をおいしく食べてもらいたい」というコンセプトを的確にとらえ、地域活性化の一翼を担っていると高く評価され、今回の受賞に至りました。

成清組合長は「JA柳川の加工品への取り組みが高く評価され、大変嬉しく思っています。今後も農家を第一に考え、地域に愛される商品を生み出していきたいです」と話しました。

大賞受賞を市長へ報告

JA柳川の成清法作組合長は10月30日、柳川市役所を訪れ、金子市長へ同JAの加工品「柳川まめマヨ」が福岡産業デザイン大賞に、「柳川ご馳走ソース」「柳川小悪魔ソース」の2種類のソースが入選を果たしたと報告しました。

当日はJA職員が、福岡産業デザイン大賞の趣旨などを説明。高山美佳地域デザイナーを中心に考案された「柳川まめマヨ」のパッケージデザインのコンセプトについても話されました。

今回の受賞報告を受け金子市長は「柳川まめマヨが大賞を頂き、大変うれしく思います。今回の受賞で柳川産大豆を広くアピールできました」と述べられました。

成清組合長は「市や県、デザイナーなど多くの方の協力のおかげで、今回受賞することができました」と話しました。

柳川市農業振興活性化会議 通常総会

柳川市農業振興活性化会議は柳川市役所大和庁舎で11月2日、通常総会を行いました。

総会では、平成23年度事業報告・収支報告、平成24年度事業計画・収支予算の2議案が審議され、原案通り承認されました。

平成24年度の事業計画としては、農家所得向上や担い手組織の育成、地産地消、職員研修を掲げ、柳川農産物消費拡大（柳川農産物キャラクターセンドくんPR）や新規就農者支援、学校給食を通じた地元農産物のPRなどに取り組んでいます。



デイサービスセンター「たんぽぽ」起工式

JA柳川は11月10日、JA柳川デイサービスセンター「たんぽぽ」の建設工事に伴う起工式を行い、関係者45人が出席しました。組合員のニーズに応えると同時に、介護福祉事業の拡大を図ります。

JA柳川の介護福祉事業は、平成12年4月に居宅介護支援事業・訪問介護事業、その後、平成13年2月福祉用具貸与事業を開始し、年々利用者を増やしてきました。

今回の通所介護事業所（デイサービスセンター）建設で、「JAらしさ」を活かした事業展開で利用者の「信頼」と「満足」を獲得し、経営理念である「地域とともに歩むJA柳川」の実践に取組み柳川市民7万人へ「まごころ」のこもったサービスを提供していきます。

JAの成清組合長は「JAとして高齢者やその家族をサポートし、まごころのこもった介護福祉事業を展開していくことで、高齢化社会の中でのJAの役割を果たしていきます」と話しました。



九州北部豪雨被害への救援金

グリーンコープ共同会は10月25日、JA柳川本所を訪れ、九州北部豪雨の救援金目録を成清組合長へ寄託しました。

救援金は、九州北部豪雨で被害を受けた産直生産者や取引先、グリーンコープ組合員をはじめとする地域の方々に対して、救援・復興を支援するため募り、多数のグリーンコープ組合員やグリーンクラブ、友誼団体の皆様から寄せられました。



グリーンコープ共同会組合員と交流会

グリーンコープ共同会組合員は11月6日、JA柳川を訪れ、「2012年度産直用大豆生産者交流会」を行いました。同JA成清組合長や普通作部会役員など関係者40人が参加し、現地視察や交流会で意見を交わしました。

グリーンコープの豆腐用大豆は、JA柳川を始めとする福岡県内の大豆「フクユタカ」を使用。消費者であるグリーンコープ組合員とは、毎年交流を重ねています。

現地視察では、収穫間近の大豆圃場と大豆を乾燥、選別、袋詰めを行い出荷する大豆センターを見学。その後、交流会でJA職員から、今年度産直大豆の作柄や品質、安心・安全な作物を提供する取り組みなどの説明を受けました。また、豆腐用大豆の生産・提供に対して生産奨励金が贈呈されました。



同JA普通作部会高田一利会長は「今後も安心・安全な大豆を消費者へ提供していきます」と話されました。

いちじく部会栽培講習会

JA柳川いちじく部会は、10月18日、営農センターで栽培講習会を行いました。生産者が参加し、いちじくの秋期栽培管理について確認しました。

講習会では、JA職員が生産販売状況について報告。その後、南筑後普及指導センター職員が、土壌分析や元肥の施用など土壌管理について説明。元肥の施用量は、今年の枝の伸び方を確認し、量を調整するよう指導しました。また、病害虫防除についても注意するよう呼びかけました。



「博多あまおう」出荷開始

JA柳川いちご部会員は今年度より新規生産者4人を始め53人で活動。作型分散の実施や商品性向上と出荷規格の統一などに取組んで、5月中旬まで出荷が続けられます。石川義明部会長は「適期収穫を念頭におき、良品質ないちごの出荷を維持していきます」と話しました。

初出荷しました。

同JAいちご部会員は今年度より新規生産者4人を始め53人で活動。作型分散の実施や商品性向上と出荷規格の統一などに取組んで、5月中旬まで出荷が続けられます。石川義明部会長は「適期収穫を念頭におき、良品質ないちごの出荷を維持していきます」と話しました。

JA柳川いちご部会は11月12日、大和野菜集出荷場で平成24年度産「博多あまおう」の出荷を開始しました。早期作型は、10月の低温や乾燥で昨年より2日遅い出荷となりましたが、品質も上。クリスマスシーズンの12月中旬からは普通作型の出荷も始まり、生産量を上げていきます。

当日は部会員4人が出荷した1200パック（1パック300g）を福岡市場へ



血垣開支部グランドゴルフ大会

JA柳川年金友の会血垣開支部は10月24日、グラウンドゴルフ大会を行いました。会員92人が参加し、健康維持と会員同士の親睦を深めるため、楽しくプレイしました。熱戦の結果は次の通り。



- 1位 松藤清美さん
- 2位 松藤晴美さん
- 3位 松藤一昭さん



新商品発売

JA柳川管内の農産物を使用し、「ご飯に合うおかず」をコンセプトに開発した新たな加工品として、このほど「なすに海苔に大豆」と「博多蕎麦美味漬」が誕生しました。

「なすに海苔に大豆」は、柳川自慢の3品をピリッと甘辛に仕上げた贅沢な佃煮。また「博多蕎麦美味漬」は、食物繊維とGABAが含まれる蕎麦を、独自の調味料に漬けて出来た逸品です。

JA柳川では、これら新商品に昨年販売した「ご飯の大関」を加え、ご飯のおともシリーズとして10月中旬より発売を開始。各商品とも個性豊かな味が楽しめる仕上がりとなっています。柳川市内はもとより

福岡市内の百貨店での販売やJA柳川葬祭センターの当日返礼品などにも用いられています。

JAの担当部署は「パッケージデザインにも統一感を出しており、3品セットで年末ギフトにも最適です」と話します。（ご希望の商品・価格に応じた詰め合わせや商品の発送も承ります）

「なすに海苔に大豆」・「博多蕎麦美味漬」・「ご飯の大関」各120g入り480円。

JA柳川農産物直売所「ふれ愛の里」イベント開催!

しめ縄作り講習会

下記のとおり、「ふれ愛の里」でしめ縄作り講習会を行います。ぜひ、ご参加ください。

12/9(日) 10:00~

先着：20名 参加費：500円
参加を希望される方は、事前に「ふれ愛の里」へ連絡してください。

スタッフ一同お待ちしております。

JA柳川農産物直売所「ふれ愛の里」0944-74-2025

年末セール! 12/29(土)~30(日)

新鮮な農産物が勢ぞろい! ぜひ「ふれ愛の里」へお越しください。

年末セールでは、青年部によるもちつきが行われ、来店者の方に無料でぜんざいを配布致します。(数に限りがございます。)



収穫体験や昼食交流会



JA柳川女性部三橋支部の1グループ「まかせな菜三橋」は11月4日、「柳川で、よかみーっけバスツアー」の参加者と一緒に農業収穫体験や昼食で交流を深めました。

当日は、県内の参加者38名が同グループメンバーの圃場を訪れ、さつまいもと落花生の収穫を体験。その後、場所を移して行われた昼食では、柳川の新米や農産物、同グループ自家製のみそを用いて調理したおいしい料理の数々を参加者へ振る舞い、皆さんに喜ばれました。

同グループ代表の中島みゆきさんは「今回の若い参加者が、収穫体験などを通じて、農業や安心安全な農産物に関心をもっていたら、今回バスツアーのカップルが柳川に来てくれるようになるとうれしいですね」と話されました。

枝豆交流会



JA柳川管内の垂見保育園の園児26人は10月20日、柳川市認定農業者連絡協議会会員と共に枝豆収穫を行い、楽しい時間を過ごしました。この交流会は、食育の観点から農業の楽しさや大切さを、枝豆の播種・収穫活動を通じて学んでもらうと同時に、認定農業者の存在を広くアピールするため毎年行われています。収穫では、8月に播種した大豆が育った枝豆を、園児たちが会員とともに会話をしながら、一さやずつ収穫していき、最後に、用意してあったゆでた枝豆を試食し、採れたてのおいしさに笑顔を見せていました。同協議会の川島光博会長は「自分たちが種を播き、そして収穫した枝豆を食べて、美味しかったと思ってもらえればうれしいうれしい」と話されました。

営農組合、オペレーター研修会

JA柳川管内の大和・血垣開地区営農組合は11月12日、同管内大和カントリーエレベーターで大豆機械オペレーター研修会を行いました。大豆収穫を間近に控えた生産者60人が参加し、大豆の品質向上を目的とした機械操作や安全作業について確認しました。

研修会では、農機具メーカー2社が専用コンバインを持ち込んで、収穫作業時の事故や汚損粒の発生などの防止策を説明。大豆機械では、オペレーターと作業員がペアを組んで収穫作業を行うため、適切な操作や確認が事故を未然に防ぐことになると呼びかけました。

JA担当職員は「昨年から研修会を開いていますが、今回の内容を充分理解し事故防止に努めてもらえれば」と話しました。



新米交流会



グリーンコープ生協ふくおか筑後支部の組合員家族と三橋有機農業の会は11月3日、新米交流会を行いました。自分たちで田植えをしたお米「夢つくし」が無事に収穫され、当日は参加者全員でおいしくいただきました。

大型農業機械 安全操作講習会

柳川市と女性担い手育成支援協議会は10月31日、担い手育成を支援する同市農業担い手ステーションで、ブアップ講座で組まれたプログラムの一つとして、柳川市大型農業機械安全操作講習会を行いました。これからの農業を担う男女7人が参加し、トラクターなど農業機械の安全操作について学びました。講習会では、初めてトラクターに乗る人も多く、安全注意事項の説明を聞いた後、むつこうランドの体験農場で実践講習を行い、トラクターのギア操作や爪の降ろし方、刈払機などの指導を受けました。



シロガネコムギ専用 一発追肥が成分変更になりました!



新 麦の郷柳川

※窒素成分を20%から24%へ増量し、また冬場に安定した肥効の期待できる「グッドIB」を取り入れたことにより、品質と収量を向上させます。

※施肥量が、30kgから25kgへ少なくなり、コストの低減になります。(水稲跡10aあたり標準施肥量)

JA柳川 経済センター



雑草防除と排水対策の徹底を！



麦

1. 除草剤散布は適期防除で
初期土壌処理除草剤「キックボクサー細粒剤F」は、播種後から麦の出芽前までに、「ボクサー乳剤・ガレーズG粒剤」は、播種後から麦2葉期までに処理して下さい。降雨の前後には薬害のおそれがあるので使用しないで下さい。
※薬剤の使用量等については栽培こよみ参照
2. 麦踏みは土が乾いた状態で
麦踏みは、12月下旬頃(麦の本葉3枚頃)から開始します。
分げつ促進と徒長防止に効果がありますが、土が湿った状態で行くと土壌を締めつけ生育を抑制しますので注意して下さい。
3. 排水対策
麦は湿害に弱いため、ほ場の排水性が麦の収量や品質に大きく影響を及ぼすので排水溝の整備を十分に行って下さい。

(農産振興課)

12月 営農通信 通 信 営 農 通 信 通 信 営 農 通 信

の農作業

普及情報

新規就農応援します。

南筑後普及指導センターでは、農業を始めたい方が円滑に就農できるよう、関係機関と連携して、お手伝いをしています。



農業がしたい！

就農相談

《随時相談受付》

就農するために必要な手続きや関係機関の紹介、技術の習得方法などについて情報提供をします。

随時、受付をしていますが、担当職員が不在の時もありますので、事前に連絡をとりつけて来て下さい。

《就農相談会》

お盆時期に重点的に就農相談会を開催しています。日時は市町の広報誌やJ.A.たよりなどで、お知らせしています。

事業・資金の紹介

《目的用途に応じて紹介》

先進農家や農業法人等での研修による技術習得等、就農支援のための関係事業を紹介いたします。また、ハウス等の設置等を支援する資金を紹介いたします。

経営目的に応じた事業・資金を紹介いたしますので、まずは相談してください。



就農開始！

各種講座

《基礎からしっかり講習会》

栽培技術講座や経営講座を開催しています。平成24年度は野菜コースとして、「イチゴ講座」「アスパラガス講座」「経営コース」では「女性経営方向上講座」を開催しています。

また、複式簿記等、経営に関する講座も行っています。

対象となる方々へは、普及指導センターから案内をいたします。

仲間づくり

《繋がりづくり》

就農3年以内の方を対象に、「新規就農者のつどい」を開催しています。各作物に分かれ、現地調査や技術相談を行っています。

また、「農業青年クラブ連絡協議会」という、若手農

農業用廃プラスチックの回収について

農業用廃プラスチックの処理方法は、法律で定められており、むやみに投棄したり燃やしたりすることは禁じられています。

そこで、本年も下記の要領で回収いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。

記

1. 回収日 平成24年12月6日(木) 蒲池・昭代・柳川の組合員
平成24年12月7日(金) 大和・血垣開・三橋の組合員
2. 回収時間 午前9時～12時・午後1時～午後4時30分(時間厳守)
3. 回収場所 三橋カントリー(トラックスケールにて計量)
4. 回収料金 ○ビニール(梱包したもの) 10円/kg
○ポリ(梱包したもの) 15円/kg
○その他(アゼナミ・ポット・肥料袋等) 25円/kg
※料金は、当日現金にて徴収します。
5. 回収品目 ○ビニール(塩化ビニール)
○ポリ(マルチ・PO系フィルム)
○その他(アゼナミ・灌水チューブ・育苗ポット・肥料袋等)
※水稲苗箱・出荷用コンテナのみ無償で回収します。
※利用券(利用券は営農センター・各支所に配置)に各自記入、産業廃棄物運搬車を表示の上搬入ください。
又、農業用以外のプラスチック類は受け取りません。
6. 留意点 ①塩化ビニール・マルチ等については、つづら折梱包を行い結束紐は、必ずビニールはビニールで、マルチはマルチをひも状にして結束すること。(ハウスバンド等で結束したものは受け取れません)
②ビニール・ポリ・その他はそれぞれ計量しますので、分別して持参ください。
③その他のアゼナミ・ポットは各々分けて梱包して下さい。肥料袋は1枚の袋に入れてください。
灌水パイプは、2m以内にカットして梱包してください。
④水稲苗箱、出荷用コンテナは所定のパレットの上に置く。

※お問い合わせは、営農センター園芸振興課(76-5155)まで。

◆組合員の皆様へ、農薬(毒劇物指定)購入の際は、必ず印鑑が必要です。
◆農薬の安全使用と飛散防止対策を徹底しましょう。

業者の組織があり、要望に応じて研修会や技術交換大会などを開催し、交流と知識、技術の向上を図っています。

農業士・先進農家のアドバイス

《先輩によるアドバイス》

福岡県知事の認定を受けた「指導農業士」「青年農業士」あるいは農業の先輩達から、営農経験を生かした熱心なアドバイスをいただいています。

《指導農業士、青年農業士は 各地域 各分野に》

普及指導センターから大牟田市・柳川市・大川市・みやま市・大木町の指導農業士9名、青年農業士8名の方を紹介いたします。

【問合せ先】
TEL 0944・62・4191

私たちが、皆さんを支援します！



人間ドック・大腸ドックのご案内

●日帰り人間ドック●

<人間ドックの検査内容>

問診、診察、血液（肝・腎・腎機能、糖・脂質検査等30項目）、尿検査、心電図、眼底検査、胸部レントゲン検査、胃X線検査、肝臓検査、腹部エコー検査、動脈硬化検査、便潜血検査、骨密度検査（女）

※当日は、医師による結果説明、保健師による生活習慣アドバイスがあります。

<希望で受けられる検査>

検査項目	金額	内容
下部大腸内視鏡検査	3,200円	大腸の下部（直腸からS状結腸）のがんのできやすいところをカメラで見ます。検査の時間は3分程度です
乳がん検査	一方向	視触診とマンモグラフィで調べる検査です
	二方向	
子宮がん検査	3,500円	子宮頸部の細胞を採って調べる検査です。
内臓脂肪CT検査	2,000円	生活習慣病の原因となる内臓脂肪を計測します

血液検査

前立腺がん（男性）	2,500円	血液で調べられる効率的な検査です
卵巣がん（女性）		
CEA（血液検査）	1,500円	腫瘍マーカー（胃・大腸・すい臓・肺・甲状腺・乳）
CA19-9（血液検査）	2,000円	腫瘍マーカー（胃・大腸・すい臓・胆道）

●大腸ドック●

大腸全体をカメラで観察し、がんやポリープなど大腸の病気を見つける検査です。検査当日は検査のみとなります。治療が必要な方は、後日行います。

人間ドックと一緒にでも、単独でもお申込みいただけます。

※人間ドックと一緒に申込みをされる方へ

大腸ドックは一日かかる検査で人間ドックとは別日に行います。

●健診日：平成25年3月予定

- ・申込された方へは、後日健診日について、直接健診機関（くるめ病院）より連絡があります。
- ・健診日が決まってから、準備に必要なセットが郵送されます。
- ・健診当日は最寄の支所より送迎車が待っています。
- ・送迎車をご利用されない方は、自家用車での受診も可能です。
- ・人間ドックお申込みの方は、昼食にお弁当をご用意しています。

●料金：人間ドック 29,000円

大腸ドック（人間ドック併用申込） 7,000円
（単独申込） 10,000円

●締切日：平成25年1月25日（金）

●お問い合わせ先

JA柳川生活部ファンづくり推進課
担当（山田、古賀） TEL 0944-72-1155
くるめ病院総合健診センター TEL 0942-43-5199

<変更して受けられる検査>

胃X線検査を内視鏡（カメラ）に変更	2,000円追加
胸部レントゲンをマルチスライスCTに変更	8,000円追加

JA柳川女性部では、女性部会員の皆様とご家族の健康管理のお手伝いとして日帰り人間ドックと大腸ドックを計画しました。この機会に是非受診されますようご案内いたします。

年金仲間

秋原 一義さん(70)
滋子さん(68)

柳川市 / 三橋町



ご結婚42年目を迎える秋原さんご夫婦。米・麦・大豆を栽培されており、一義さんは年金友の会三橋支部長や三橋南部土地改良区の副理事長、滋子さんは民生児童委員などを務め、多忙な毎日を過ごされていますが、それぞれ趣味も大事にしています。

一義さんは昔から音楽が趣味で、毎週バンド仲間と練習を重ね、地域のお祭りや結婚式に参加されています。また、老人施設を慰問することも多く、おじいちゃんやおばあちゃんが笑顔で待っていてくれるので「皆さんの喜ぶ顔が、頑張りという意欲に繋がりますね」と話されます。滋子さんは旅行と花の手入れが大好きで、自宅の庭は四季折々の花でいっぱいです。

健康と夫婦円満の秘訣を尋ねると「いつも二人でたくさんおしゃべりするので、毎日が楽しくて、笑顔になりますよ。それが健康の秘訣にも繋がるのではないかな。これから仲良く暮らしていければと思います」とご夫婦は話されました。



年金友の会 12月行事予定

本所	12月3日	第3回 JA柳川年金友の会本部役員会
蒲池	初旬	支部役員会
昭代	初旬	支部役員会(予定)
柳川	中旬	支部役員会
大和	計画中	
血垣開	下旬	しめ縄作り
三橋	計画中	

しあわせ定期発売中！
金利0.15%引き前
期発行12月28日（金）まで

人権週間をご存知ですか？

1948年12月10日に国際連合で世界人権宣言が採択されたのを機に、わが国では翌年から毎年12月10日を最終日とする1週間を人権週間と定めました。

人権はだれもが生まれながらにもっている権利です。私たち一人ひとりの生命や自由・平等を保障し、日常生活を支えている大切な権利です。

人権週間

2012年12月4日～12月10日

「ぶくおか農林漁業新規就業セミナー・就業相談会」

農林漁業を始めてみたい人、農林漁業事業者への就業を希望する人を対象に、就業セミナー・就業相談会が開催されます。（参加無料、申込不要）

日時：1月5日(土)13時～16時30分
(受付12時30分～16時00分)

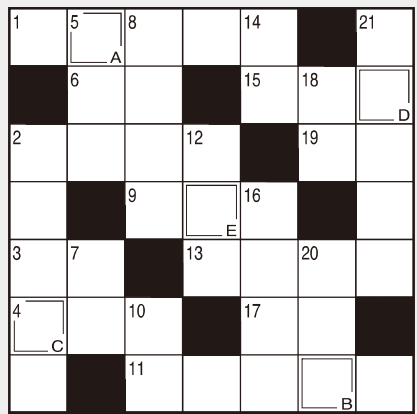
場所：福岡ファッションビル（福岡市博多区博多駅前）
内容：就業情報の提供及び個別相談
(農業法人等への就職面接会ではありません。)

主催：福岡県
問合せ：福岡県農林水産部経営技術支援課後継人材育成室
(電話092-643-3495)



※はずれたらコメント!!

<p>しし座 (7・23~8・22)</p> <p>【全体運】 楽しいことに縁がありそう。行楽プランを立てて、遊びに出掛ければ良い刺激。コンサートなどの観賞も吉。 【健康運】 健康管理を徹底して、特に寝不足は大敵。 【幸運を呼ぶ食べ物】 ラタス</p>	<p>かに座 (6・22~7・22)</p> <p>【全体運】 小さなことを気にしやすいかも。細かいこととらわれず大局を見よう。美しい花を飾るとリラックス可能。 【健康運】 丁寧に肌荒れ対策を。指先が大事。 【幸運を呼ぶ食べ物】 長ネギ</p>	<p>ふたご座 (5・21~6・21)</p> <p>【全体運】 前向きに考えながら、判断を誤らぬように。信頼できる人の助言を大切に。心を安定させるには音楽鑑賞が◎。 【健康運】 運動不足になりやすい月。まめに動いて。 【幸運を呼ぶ食べ物】 ヤマイモ</p>	<p>おうし座 (4・20~5・20)</p> <p>【全体運】 物事を深刻に受け止め過ぎる傾向が少し。もっと気楽に構えて笑顔で過ごして。参拝に出掛けて気分転換。 【健康運】 体力あり。運動でのストレス発散に最適。 【幸運を呼ぶ食べ物】 カボチャ</p>	<p>おひつじ座 (3・21~4・19)</p> <p>【全体運】 行動力が高まっている時期。忘年会や旅行会に誘われたら積極的に参加すれば、災しめるはず。 【健康運】 激しいスポーツより軽い体操が有効。 【幸運を呼ぶ食べ物】 ジュンギョウ</p>		
<p>うお座 (2・19~3・20)</p> <p>【全体運】 つまらない見聞を強ってしまふ気配。再伸びは禁物です。雑事を断んで、気分を落ち着けて。お供には和菓子を。 【健康運】 ストレッチをして、体のコリをほぐして。 【幸運を呼ぶ食べ物】 シヤモ</p>	<p>みずがめ座 (1・20~2・18)</p> <p>【全体運】 強引に物事を進めるのは不向き。周囲の人と協力して、冷静な関係を築いて。趣味に打ち込むのもグッド。 【健康運】 ますます体調。健康食材に注目しましょう。 【幸運を呼ぶ食べ物】 クラ</p>	<p>やぎ座 (12・22~1・19)</p> <p>【全体運】 強引に物事を進める。月。サービス精神を示して、周囲とフォローし合うことで、絆が強まります。交際費にも入り。 【健康運】 たっぷり休養を取れば元気に過ごせそう。 【幸運を呼ぶ食べ物】 ヤリカ</p>	<p>いて座 (11・23~12・21)</p> <p>【全体運】 思う通りに行動することで、チャンスに出合える強運期。思い切った決断にツキ。新装開店した店にも幸運が。 【健康運】 食べ過ぎは悪影響大。腹八分目の徹底を。 【幸運を呼ぶ食べ物】 リンゴ</p>	<p>さそり座 (10・24~11・22)</p> <p>【全体運】 コミュニケーション運が活性化。人の集まる場所に足を運んで。初対面の相手とも、すんなり親しくなれる予感。 【健康運】 小さなけがに注意。慎重に行動すること。 【幸運を呼ぶ食べ物】 サバ</p>	<p>てんびん座 (9・23~10・23)</p> <p>【全体運】 おもしろいことでもイヤになってしまう暗示。文句ばかり言わないで。音のアルパムを聴くと、心が和みます。 【健康運】 おおむね良好。ストレス解消には運動が有効。 【幸運を呼ぶ食べ物】 ブリ</p>	<p>おとめ座 (8・23~9・22)</p>



二重マスの文字をA〜Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

- タテのカギ**
- ①一年の一番最後の日
 - ②真っ赤におこった炭火のこと
 - ③マクローを英語で言うと
 - ④角度を測る道具
 - ⑤飛行機で運ばれるメール
 - ⑥カラスの足跡と呼ばれるしわができる場所
 - ⑦キャンデルからボタリと垂れま
 - ⑧近所との一を大切に
 - ⑨臼ときねを使ってきます
 - ⑩―に掛けて育てたまな娘
 - ⑪通うのは満3〜6歳の子ども

- ヨコのカギ**
- ①リスが 餌を詰め込むところ
 - ②帯締めに通す飾り
 - ③チョウはこれを求めて花から花へ
 - ④―あれば憂いなし
 - ⑤食パンの塊を数えるときに使う言葉
 - ⑥―までで約束を果たした
 - ⑦水を張って汚れた食器を漬けます
 - ⑧この支点・―・作用点
 - ⑨ダウンジャケットに詰められているもの
 - ⑩歩き疲れると棒になります
 - ⑪母の連れ合いです

抽選で5名様に粗品をプレゼント!!

二重ワクに入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉が答えです。ハガキに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、を明記。J.A.、当広報誌などへのご意見や身近な出来事を書き添えて下記までお送り下さい。締切は平成24年12月10日消印有効。
〒832-0058 柳川市上宮永町425-1
J.A.柳川総合企画課「プレゼントクイズ」係

チ	ト	セ	ア	メ	キ
ヨ	ロ	イ	キ	モ	ノ
ウ	カ	オ	コ	ク	コ
レ	イ	チ	ヨ	ウ	コ
ダン	バ	ク	ワ		
イ	チ	バ	ソ	リ	ル
ズ	チ	ユ	ウ	リ	ツ

- 先月号の答え
「トリノイチ」
- 先月号の当選者 (応募総数150通)
- 宮原由美子さん (柳川市蒲生)
 - 待鳥永江さん (柳川市西浜武)
 - 関 恵子さん (柳川市橋本町)
 - 奏 宏一郎さん (HP投稿：福岡県)
 - 川崎 藍子さん (HP投稿：千葉県)

理事会だより

■第7回定例 10月29日(月)

- ◆付議事項
- 第1号議案 不祥事対応要領の一部改正について
 - 第2号議案 従たる事務所の変更登記について
 - 第3号議案 三菱UFJニコス保証型(全国型) J.A.ローン要綱の新設について
 - 第4号議案 出資減額について

- ◆報告事項
- (1) 平成24年度上半期末仮決算について
 - (2) 金利リスク量について
 - (3) 調整後自己資本比率の推移について
 - (4) 不祥事発生状況等の月例報告について
 - (5) 自主検査結果とりまとめ報告について
 - (6) 本所内部監査に対する処理願末について
 - (7) 支所内部監査改善状況報告について
 - (8) 第2四半期余裕金運用の報告について
 - (9) 貸付金利改定報告について
 - (10) 平成24年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について
 - (11) 回収実績報告について
 - (12) 平成24年度葬祭事業施設別月次利用実績について
 - (13) 訪問介護・予防訪問介護・適用外サービス実施状況について
 - (14) 平成24年度組合員数調べについて
 - (15) 上半期苦情処理報告書
 - (16) 第40回J.A.福岡県大会開催要項について
 - (17) 労働環境チェックリストについて
 - (18) 米の荷受実績報告について
 - (19) 債権処理について

監事会だより

- ◆平成24年9月末棚卸監査
平成24年9月28日(金)、9月30日(日)、10月1日(月)(3日間)
- ◆平成24年上半期末監事監査
平成24年10月17日(水)〜10月30日(火)(9日間)



JAへの手紙

HOTメール

2012.11

このコーナーは皆さんの声を気軽に話し合っていたく場です。日常の出来事や思っていることなどをお寄せください。本誌クイズ応募と兼用で結構です。匿名希望の方はペンネームで。楽しいイラストや写真もお待ちしております。

◆おいしい時期
今年も冬野菜が採れています。おでんなどに大根や人参、漬物の白菜もできました。

◆おでんがおいしい時期になりましたね。私もおでんの具の中で、大根が好きです。白菜も鍋でおいしくいただいています。

柳川市 Y.M

◆おいしいいただきました
今年も農産物直売所「ふれ愛の里」から買ってきた、「ひし」をたくさん食べました。柳川ではよく知られているのですが、久留米の方などは、食べ方などを知らない人も多いです。その他柳川ならではの特産物や食べ方、料理方法など教えてください。

柳川市 H.T

◆逢えるのを楽しみに待っています!
11月9日出産予定のため、柳川に里帰り中です。先日は白秋祭があり、散歩してとても気持ち良かったです。干柿干して、赤ちゃんに逢えるのをとても楽しみにしています。

柳川市 K.K

◆12月号が発行になった頃には、赤ちゃんともご対面していますね。子育て頑張ってくださいね。

◆はまっています
今年の夏に初めてペランダにグリーンカーテンを作った以来、植物を育てる事にはまってしまいました。JA柳川やホームページの家庭菜園コーナー、本場に参考になります。ソラマメにも挑戦予定です。

HP投稿(福岡県)

◆家庭菜園を参考にしています。うーお便りをたくさんいただきありがとうございます。これからも、おいしい野菜を作ってください。

◆いろんな食べ方
私の主人は天ぷらをソースで食べます。ご両親が長崎県出身なので、子どもの頃からそれで育ったそうです。

HP投稿(千葉県)

◆地域によって、いろんな食べ方がありますよね。また家庭でも、その家の味や味付けがありますよね。

◆柳川農産物
JA柳川のホームページに初めてアクセスさせていただきました。柳川の農産物が載っていて、こんな物が生産されているんだと思いました。私は柳川から近い所に住んでいるので、今度来る時は農産物を買に行きたいです。

HP投稿(佐賀県)

◆農産物直売所では、おいしい柳川野菜がたくさん揃っています。ぜひ、こちらに来た時は、お寄り下さい。

この度の葬祭に際し、ご会葬頂きました皆様方に心より御礼申し上げます。

平成24年10月 利用件数45件 <敬称略>

《喪主》	《故人》	《喪主》	《故人》
蒲池 東 節江	東 治人	柳川 高橋 晃治	高橋 政子
廣松 博喜	廣松 初次	藤川 晃英	藤川 九市
金縄 勝廣	金縄 幸男	大 和 平川ヒサ子	平川 勝
大野 勤一	大野アサノ	深町 武義	深町ハルミ
昭代 待鳥 スギ	待鳥 繁行	血垣開 石河サダム	石河 悟
佐藤トシ子	佐藤 松次	三 橋 森田 正徳	森田 鶴男
田中キヨ子	田中 彌東	大橋マツ子	大橋 茂
古賀 信之	古賀チヨ子	河口 絹子	河口 裕昭
柳川 末吉 勝徳	末吉ヒサト	鳥添マサノ	鳥添 松次
藤吉 隆幸	藤吉 幸子	与田スミ子	与田 正彦
山田 研二	山田チモト	大笹 好寿	大笹 トキヨ
松本 正廣	松本サズエ		

他、多数の御利用を頂いております。
※喪家の承諾の上掲載いたしております。
謹んでお悔やみ申し上げます。
柳川農業協同組合 代表理事組合長 成清 法作

お葬式の事前相談会

～ご案内～

事前相談のメリット

「お葬式の費用がどれくらいかかるか心配で、家族に負担をかけたくない」

「いざと言う時に、家族が慌てて、困らないようにしておきたい」

「悲しみの最中に、費用や段取りの心配をしたくない」

◆いつでも、事前相談行っております!!
★相談受付時間 9時～17時(毎日)★

J.A.柳川 葬祭センター

安心と信頼で御奉仕する J.A.柳川 葬祭センター

おもひでホール

☎0120-72-4744